

【第11回】全国和牛能力共進会



宮城県仙台市 9/7→9/11

全国和牛能力共進会(略称:全共)が宮城県仙台市で、9月7日から11日までの日程で行われました。5年に1度開催され、優秀な和牛を決める大会で、和牛のオリンピックと呼ばれるっており、全国から代表牛が集まり、今大会には過去最多の513頭が出品されました。

久米島の和牛5頭も、沖縄県代表に選ばれ、8月28日に久米島兼城港を出発し、海路、陸路をたどり、5日間かけて、宮城県に到着しました。沖縄から出品される和牛は、長旅でストレスがかかるため、他県の和牛より先に開催県に入り、大会に備えました。



大会は和牛の品評会のほか、一般の来場者が楽しめる食や観光、物産のイベントも開催され、久米島のマスコットキャラクター「くくみん」も参加しました。

◆3年前から準備

和牛オリンピックの上位入賞を目指して、本町では3年前から、第11回全共久米島町推進委員会(会長:翁長学)を立ち上げ取り組んできました。近年は、若い畜産農家も増加傾向にあり、久米島の和牛の質の向上が期待されています。

◆優秀な久米島の和牛

全国和牛能力共進会が始まったのは昭和41年、沖縄県からは昭和57年の第4回大会から出品しています。久米島の和牛は第6回大会から毎回、沖縄代表として選ばれており、優秀な成績を残しています。

今大会も2回の審査会を

経て沖縄県代表に選ばれ、全共では出品牛すべてが、優等賞に選ばれました。



◆結果

種牛の部

第2区 優等賞15席

ゆりみつ号

亀島竜星(字島尻)

第3区 優等賞16席

しげなみ号

知念直喜(字阿嘉)

第6区 優等賞8席

あんな号・ももよ号・かつこ号

大城周成(字真我里)

次回の第12回大会は、平成34年に鹿児島県で開催されます。

第8回 久米島古典民謡大会



久米島に古くから伝わる古典・民謡を継承・発展させ、愛好者の増加を目的として、「第8回久米島古典民謡大会」が9月9日にあじまー館で開催されました。

今大会は昨年、台風の影響により叶わなかったあじまー館野外ステージでの開催を実現することができ、当日は多くの町民や沖縄本島から郷友

会の方々が来場したほか、県外からも応援者が駆けつけ、約200名の観客で会場は賑わいました。

小・中学生の部は11名が出場し課題曲「木綿花節」を歌唱。一般の部(高校生以上)は8名出場し、島内で活躍している唄者や、高校生、島外・県外の三線愛好家など多彩な顔ぶれが揃い、それぞれ個性あふ

れる唄三線で会場を沸かせました。

観客席からは出場者の唄三線に合わせて囃子(へーし)を口ずさむ声も聴こえ、歌唱の後には大きな拍手が鳴り響き、出場者と観客が一体となっていました。

久米島の古典・民謡を楽しんでいました。本大会はコンクール形式で、歌唱終了後は審査発表、表彰式が行われました。

大会受賞者

小・中学生の部 課題曲: 木綿花節

賞	氏名	学年	出場回数
優勝	田端久琉海	球美中2年	2回目
準優勝	吉田宣開	球美中3年	3回目
三位	伊集汐音	久米島小5年	初出場
審査員特別賞	新里柚葉	清水小3年	初出場

一般の部 課題曲: 久米阿嘉節

賞	氏名	学年	出場回数
優勝	與那嶺彩	久米島町出身	3回目
準優勝	知名定豊	糸満市出身	3回目
三位	崎山みゆき	那覇市在住	初出場
審査員特別賞	宮平真孝	久米島町出身	初出場



田端久琉美



與那嶺彩

協賛企業紹介 本大会の開催にあたり、多くの企業・団体の皆さまにご支援 ご協力をいただき、心より感謝申し上げます。

- オリオンビール(株)
- (株)久米島の久米仙
- 総合紙器(株)
- 西崎パッケージ(株)
- (株)トーエイ
- 久米島製糖(株)
- (株)ポイントビュール
- 日本トランスオーシャン航空(株)
- 琉球エア・コミュニーター(株)
- 久米商船(株)
- (株)島福
- (有)たいら
- 真喜志菓子店
- 久米総合開発(株)
- 久米島海洋深層水開発(株)
- 米島酒造(株)
- リゾートホテル久米アイランド
- 久米島イフビーチホテル
- (有)仲里石油商会
- (有)真栄堂
- 久米仙酒造(株)
- 山城電機サービス
- (株)たいよう薬局
- 山城薬品
- ベスト電器久米島店
- ホームプラザよしなが
- (有)ねは家具木工
- (有)與那嶺商会
- 久米島漁業協同組合
- (株)沖縄ダイケン
- ファミリーマート久米島仲泊店
- 久米島そるばん教室
- (株)JAおきなわAコープ久米島店